

# 『さっきやま魂』

R3. 11. 29 第16号

発行人：校長 中山 末永

## 2年ぶりのステージ

26日(金) 2年ぶりとなる『第8回 崎っ子学習発表会』を開催しました。運動会が終わって約1ヶ月が過ぎ、子ども達の姿がどのように変わったのか、また、どんな違った一面を見せてくれるのか、とても楽しみにしていました。

当日は、素晴らしい天気恵まれ、保護者の皆様・学校支援会議委員の方々、計45名の皆様に参観していただき、本当にありがとうございました。

閉会の挨拶でも述べたように、それぞれの学年が自分たちの持ち味を最大限に生かして、100%の力を発揮したと思います。たくさんの方々が見つめているステージでの発表は、いつもとは違った緊張があると思いますが、子ども達の表情からは、久しぶりの大舞台を楽しんでいるように感じました。子ども達の生き生きと活躍する姿を見ながら、改めて「学習発表会を実施してよかった!」と思いました。

今回は、崎小の伝統である「群読」を披露することができませんでしたが、来年度は、コロナ感染を心配することなく、息の合った力強い群読を発表できたら・・・と思っています。

2週間後の12月10日(金)には、2学期最後の授業参観・学級懇談を実施します。普段の教室での授業もじっくり観ていただき、子どもの成長を感じていただきたいと思います。コロナの影響で、当初の日程や内容を変更することになり保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけしていますが、今後ともよろしくお願ひします。



## 地震が発生したら・・・

16日(火) 今年度2回目となる避難訓練を実施しました。1回目は火災発生時の訓練でしたが、今回は「地震・津波発生」を想定したものでした。事前指導は各学級で行っていましたが、訓練の実施日については知らせていませんでした。

13時35分 子ども達が掃除を頑張ってる最中、突然、地震発生を知らせる校内放送と非常ベルが鳴り響きました。子ども達は、先生の指示がなくても、それぞれの掃除場所で安全確保の行動(①まず低く ②頭を守り ③動かない)をとっていました。



運動場(海拔35m)に避難後、「津波警報」を受けて、さらに高い場所(海拔51m)を目指して避難しました。長い坂道を早歩きで避難するとあって、子ども達の息づかいも荒くなっていましたが、自分の命を守る大切な行動なのでみんな必死に歩き続けました。「五島では地震の心配はない。」という思いもあるかもしれませんが、油断することなく万に備えることは重要なことです。これからも、子ども達が、安全な学習環境の中で、安心して多くのことを学ぶことができるよう安全対策を徹底していきます。